

2019 年 3 月期 第 3 四半期 決算説明会 主な質疑応答（要旨）

Q1 集配キャパシティの拡大に向けたアンカーキャストの採用状況について教えてください。

- 足元では、約 4,000 人。今期末に約 5,000 人の体制を見込んでいます。
- 各エリアの特性を踏まえながら、集配キャパシティ拡大に向けた体制整備を丁寧に進めています。

Q2 第 4 四半期（1 月～3 月）における費用増加の要因を教えてください。

- 集配キャパシティ拡大に向けた、アンカーキャストの体制整備を丁寧に進めており、費用が後ろ倒しになっていることや、労働環境の改善に向けた施設の修繕などの費用が集中しており、費用が増加するためです。
- 働き方改革や構造改革で費用が増加することは、通期で見れば当初の想定通りであり、増加する費用は一過性の費用が中心です。

Q3 宅急便の取扱数量と単価の今後の見通しを教えてください。

- 第 4 四半期は、主にネコポスや宅急便コンパクトが増加することにより、取扱数量の増加を見込んでいます。また、ネコポスや宅急便コンパクトの増加に伴い、宅急便単価の伸率が緩やかになると見込んでいます。
- 引き続き、お客様とのお取引状況やコスト環境を踏まえながら、プライシングの適正化を推進していきます。

以 上